

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-08-25

鈴木武教授，矢作敏行教授の略歴と主要著作

(出版者 / Publisher)

法政大学経営学会

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

経営志林 / The Hosei journal of business

(巻 / Volume)

53

(号 / Number)

1

(開始ページ / Start Page)

47

(終了ページ / End Page)

59

(発行年 / Year)

2016-04-30

鈴木 武 教授の略歴と主要研究業績

履歴

本籍地 東京都

生年月日 1945年6月24日

学歴

1964年3月 都立両国高等学校卒業

1969年6月 東京大学経済学部経営学科卒業

1972年3月 東京大学大学院経済学研究科統計学専攻 修士課程修了

1976年3月 東京大学大学院経済学研究科統計学専攻 博士課程単位取得満期退学

職歴

1976年4月 法政大学経営学部 特別助手

1977年4月 法政大学経営学部 専任講師

1979年4月 法政大学経営学部 助教授

1986年4月 法政大学経営学部 教授

2016年3月 定年退職

役職

1994年4月～1995年3月 学生部長

1997年4月～1999年3月 経営学部長

2003年4月～2006年3月 学生相談室長

業績

(翻訳：分担独訳)

1981年 ブッセ・フォン・コルベ／ラスマン「経営経済理論 第Ⅱ巻 販売理論」法政大学出版局

1982年 ブッセ・フォン・コルベ／ラスマン「経営経済理論 第Ⅲ巻 投資理論」法政大学出版局

(論文)

1976年10月 「2つの実験の比較とその具体的算定」法政大学経営学会『経営志林』第13巻 / 第3号, 65-74頁

1977年1月 「Uncertainty Function による実験の順序づけについて」法政大学経営学会『経営志林』第13巻 / 第4号, 67-78頁

1977年7月 「有限パラメータ空間の実験の分類」法政大学経営学会『経営志林』第14巻 / 第2号, 95-114頁

1978年10月 「Extreme Experiment について」法政大学経営学会『経営志林』第15巻 / 第3号, 31-42頁

1981年1月 「日本の製造業における技術変化を考慮した生産関数（費用関数）の推定」法政大学経営学会『経営志林』第17巻 / 第4号, 95-105頁

1982年10月 「日本の製造業における産業別費用関数の推定」法政大学経営学会『経営志林』

第 19 卷 / 第 3 号, 49-65 頁

- 1985 年 1 月 「Estimation of the Production Functions and Cost Functions in Japanese Manufacturing Industries」法政大学経営学会『経営志林』第 21 卷 / 第 4 号, 105-137 頁
- 1986 年 1 月 「1981 年イギリス国勢調査について」法政大学経営学会『経営志林』第 22 卷 / 第 4 号, 59-71 頁
- 1986 年 7 月 「人口センサスの英米比較」法政大学経営学会『経営志林』第 23 卷 / 第 2 号, 25-37 頁
- 1987 年 1 月 「日本の国勢調査形成過程について」法政大学経営学会『経営志林』第 23 卷 / 第 4 号, 53-65 頁
- 1987 年 10 月 「19 世紀アメリカ合衆国センサスの変遷」法政大学経営学会『経営志林』第 24 卷 / 第 3 号, 121-132 頁
- 1988 年 4 月 「アメリカ合衆国における工業センサスの性格とその変遷 (I)」法政大学経営学会『経営志林』第 25 卷 / 第 1 号, 29-42 頁
- 1988 年 10 月 「アメリカ合衆国における工業センサスの性格とその変遷 (II)」法政大学経営学会『経営志林』第 25 卷 / 第 3 号, 77-89 頁
- 1989 年 4 月 「アメリカ合衆国農業センサスにおけ諸概念について」法政大学経営学会『経営志林』第 26 卷 / 第 1 号, 79-92 頁
- 1989 年 6 月 「アメリカ合衆国における工業センサスについての諸概念の変遷」日本統計学会『日本統計学会誌』第 19 卷 / 第 1 号, 103-113 頁
- 1991 年 4 月 「イギリス生産センサスにおける諸概念の変遷」法政大学経営学会『経営志林』第 28 卷 / 第 1 号, 17-28 頁
- 1993 年 10 月 「交通渋滞における混雑度モデル」法政大学経営学会『経営志林』第 30 卷 / 第 3 号, 47-57 頁
- 1994 年 3 月 「二地点交通量のルート間配分モデル」『交通学研究 1993 年研究年報』151-159 頁
- 1994 年 4 月 「二地点間の交通量モデル」法政大学経営学会『経営志林』第 31 卷 / 第 1 号, 39-52 頁
- 1994 年 7 月 「3 地点間の単一ルートの交通量モデル」法政大学経営学会『経営志林』第 31 卷 / 第 2 号, 35-46 頁
- 1994 年 10 月 「3 地点間の複数ルートの交通量モデル」法政大学経営学会『経営志林』第 31 卷 / 第 3 号, 83-92 頁
- 1994 年 12 月 「首都圏における全道路有料化施策の可能性について」『国際公共経済研究』第 4・5 号, 64-80 頁
- 1995 年 10 月 「4 地点間の交通量モデル」法政大学経営学会『経営志林』第 32 卷 / 第 3 号, 55-75 頁
- 1996 年 1 月 「バナナ需要における弾力性の推定」法政大学経営学会『経営志林』第 32 卷 / 第 4 号, 177-190 頁
- 1997 年 4 月 「海外投資が国内投資に与える影響についての研究」法政大学経営学会『経営志林』第 34 卷 / 第 1 号, 31-43 頁、平成 8 年度文部省科学研究費・重点領域
- 1998 年 1 月 「都市人口と順位との関係」法政大学経営学会『経営志林』第 34 卷 / 第 4 号, 105-118 頁
- 1998 年 12 月 「個別企業データによる利益率間の関係と分布」法政大学経営学会『経営志林』第 35 卷 / 第 3 号, 103-120 頁、平成 10 年度文部省科学研究費・特定領域研究 (A)
- 1999 年 10 月 「街と都市の空間配置—左右の位置の意味—」法政大学経営学会『経営志林』第

36 巻 / 第 3 号, 11-32 頁

2006 年 10 月 「連続確率変数を用いたエントロピー最大化によるベキ乗則の成立条件」法政大学経営学会『経営志林』第 43 巻 / 第 3 号, 1-12 頁

2007 年 4 月 「パレート分布とユール分布との対応関係」法政大学経営学会『経営志林』第 44 巻 / 第 1 号, 1-15 頁

2007 年 7 月 「参入下限値を単位としたベキ乗則生成モデル」法政大学経営学会『経営志林』第 44 巻 / 第 2 号, 1-13 頁

2008 年 1 月 「左右の観点からみた都市のあり方」法政大学経営学会『経営志林』第 44 巻 / 第 4 号, 17-41 頁

2016 年 1 月 「超優先的選択および非定常状態におけるベキ乗則生成モデル」法政大学経営学会『経営志林』第 52 巻 / 第 4 号, 1-13 頁

矢作 敏行 教授の略歴と主要研究業績

1945年4月20日 新潟県生まれ

学歴

1969年3月 国際基督教大学教養学部卒業

学位

2000年10月 商学博士（神戸大学、論文）

職歴

- 1969年4月 日本経済新聞社編集局記者（大阪本社市場経済部配属）
- 1971年3月 日本経済新聞社東京本社流通経済部記者（1984年2月まで）
- 1981年9月 コーネル大学フルブライト客員研究員（1982年6月まで）
- 1984年3月 日本経済新聞社ロサンゼルス特派員（1987年2月まで）
- 1987年3月 日本経済新聞社東京本社国際第二部次長
- 1990年1月 日本経済新聞社退社
- 1990年4月 法政大学経営学部教授
- 1995年4月 法政大学産業情報センター所長（1996年3月まで）
- 1996年9月 オックスフォード大学テンプルトン・カレッジ小売経営研究所客員研究員（1998年7月まで）
- 2000年4月 法政大学大学院社会科学部研究科経営学専攻主任（2002年3月まで）
- 2004年4月 法政大学イノベーション・マネジメント研究科イノベーション・マネジメント専攻教授（2008年3月まで）
- 2008年4月 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター所長（2010年3月まで）
- 2008年10月 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター流通産業ライブラリー協議会委員（現在に至る）
- 2008年10月 コーネル大学リテール・マネジメント・プログラム・オブ・ジャパン・コーディネーター兼講師（現在に至る）
- 2010年3月 法政大学同流通産業ライブラリー運営委員会委員（現在に至る）

学会および社会活動

日本商業学会理事、日本商業学会学会賞審査委員長、フードシステム総合研究所理事、通産省産業構造審議会・中小企業政策審議会合同会議流通小委員会委員、公正取引委員会流通問題研究会会員、東京都大規模店舗立地審議会委員、日本チェーンストア協会流通ビジョン策定委員会委員、経済産業省新流通産業研究会会員、Co-Chairperson of The Asian Pacific Retail Conference 等を歴任

賞罰

- 1976年11月 流通産業研究所佐藤賞
- 1995年5月 日本商業学会優秀賞
- 2008年5月 日本商業学会優秀賞

研究業績一覧

図書：単著

- 『現代小売商業の革新—流通革命以降—』日本経済新聞社、1981年2月
『コンビニエンス・ストア・システムの革新性』日本経済新聞社、1994年10月
『現代流通 理論とケースで学ぶ』有斐閣、1996年4月
『小売イノベーションの源泉—経営交流と流通近代化』日本経済新聞社、1997年9月
『小売国際化プロセス—理論とケースで考える』有斐閣、2007年3月
『商品流通論』（『現代流通 理論とケースで学ぶ』の中国語訳、訳編・呉小丁）科学出版社、2009年2月

図書：編著

- 『改正大店法時代の流通』（清成忠男氏と）日本経済新聞社、1991年5月
『マテリアル流通と商業』（鈴木安昭・関根孝両氏と）有斐閣、1994年10月
『流通規制緩和で変わる日本』東洋経済新報社、1997年4月
『マテリアル流通と商業 [第2版]』（鈴木安昭・関根孝両氏と）有斐閣、1997年10月
『欧州の小売りイノベーション』白桃書房、2000年5月
Retail Investment in Asia Pacific: Local Responses and Public Policy Issues (ed. with Ross Davies), OXIRM, Templeton College, Oxford, 2000.
『アジア発 グローバル小売競争』（ロス・デービス氏と）日本経済新聞社、2001年1月
『中国・アジアの小売業革新』日本経済新聞社、2003年11月
『日本の流通100年』（石原武政氏と）有斐閣、2004年12月
『渥美俊一 チェーンストア経営論体系』（理論篇Ⅰ、Ⅱ、事例篇）白桃書房、2010年9月
『日本の優秀小売企業の底力』日本経済新聞出版社、2011年8月
『デュアル・ブランド戦略—NB and/or PB』有斐閣、2014年11月

図書：共著

- 『ホームショッピング新時代—情報型流通戦略』（小山周三・丸山恭一・外川洋子各氏と）東洋経済新報社、1984年9月
『生・販統合マーケティング・システム』（小川孔輔・吉田健二両氏と）白桃書房、1993年6月
『発展する中国の流通』（関根孝・鍾淑玲・畢滔滔各氏と）白桃書房、2009年3月

図書：分担執筆

- 「大店法システムとその形骸化」（鶴田俊正氏と）三輪芳朗・西村清彦編『日本の流通』東京大学出版会、第10章、1991年2月
「小売業態間競争の展開」宮澤健一・高丘季昭編『流通の再構築』有斐閣、IV・B・37、1991年3月
「セブン—イレブンの情報戦略」（鈴木敏文氏と）法政大学産業情報センター・小川孔輔編『POSとマーケティング戦略』有斐閣、第5章、1993年2月
「組織小売業の発展」、「流通チャネルの変動」日経流通新聞編『流通現代史』日本経済新聞社、第4章、第7章、1993年4月
「日本の流通システム」廣岡治哉・野村宏編『現代の物流』成山堂書店、第1章、1994年8月
「PB戦略の枠組と展開」久保村隆祐・流通問題研究協会編『第二次流通革命』日本経済新聞社、第1章第5節、1996年5月

- 「製販統合の焦点—情報的在庫調整メカニズム」石原武政・石井淳蔵編『製販統合—変わる日本の商システム』日本経済新聞社、第7章、1996年6月
- 「変容する流通チャネル」田島義博・原田英生編『ゼミナール流通入門』日本経済新聞社、7章、1997年6月
- 「総合スーパーの成立—ダイエーの台頭」、 「ボランタリー・チェーンの再評価—経営交流の場としての日本洋服トップチェーン」 嶋口充輝・竹内弘高・片平秀貴・石井淳蔵編『マーケティング革新の時代④ 営業・流通革新』有斐閣、第4章、第7章、1998年11月
- “The Evolution and Assessment of Japan’s Distribution Policies,” Feng Zhaokai, Shuzo Koyama, and Qin Yi (ed.), *A Comparison between Distribution in China and Japan*, China Zhigong Publishing, 1999.
- “The Large - Scale Retail Stores Act and its Erosion in the1970s-80s,” (with Toshimasa Tsuruta) Yoshiro Miwa, kiyohiko G. Nishimura, and J. Mark Ramseyer (ed.), *Distribution in Japan*, Oxford University Press, 2002.
- 「小売外資の適応化について—日本市場の国際化プロセスのなかで—」 関根孝・オセジヨ編『日韓小売業の展開』千倉書房、第4章 [I]、2003年3月
- 「流通—『経済の暗黒大陸』の夜明け」 山下裕子・一橋 BIC プロジェクトチーム『ブランディング・イン・チャイナ』東洋経済新報社、第6章、2006年3月
- 「イオンの中国シフト—SC 事業の発展可能性を探る」 向山雅夫・崔相鐵編『シリーズ流通体系 < 3 > 小売企業の国際展開』中央経済社、第10章、2009年7月
- 「国際マーケティング」、 「流通」（鍾淑玲氏と）、吉原英樹・白水光秀・新宅純二郎・浅川和夫編『ケースに学ぶ国際経営』有斐閣、第3章、第11章、2013年12月

論文（研究ノート、雑誌論文を含む）

- 「対抗力概念の再検討と多元的流通システムの展開」『これからの流通産業』流通産業研究所、1976年11月
- 「欧州の出店規制」『RIRI 流通産業』1978年1・2月号、流通産業研究所
- 「価格決定権の奪取」『季刊消費と流通』1980年春号、日本経済新聞社
- 「小売業の国際比較—アメリカ小売業発展の歴史—」『RIRI 流通産業』1980年5月号、流通産業研究所
- 「大規模小売企業の転機と成長」『季刊消費と流通』1981年春号、日本経済新聞社
- 「小売商業の競争と合併規制（上）」『RIRI 流通産業』1982年2月号、流通産業研究所
- 「小売商業の競争と合併規制（中）」『RIRI 流通産業』1982年3月号、流通産業研究所
- 「小売商業の競争と合併規制（下）」『RIRI 流通産業』1982年4月号、流通産業研究所
- 「消費効用なき国ニッポン」『RIRI 流通産業』1987年9月号、流通産業研究所
- 「流通からみた内外価格差問題」『RIRI 流通産業』1990年5月号、流通産業研究所
- 「小売競争の進展と流通系列化—家電流通構造論」『経営志林』第27巻第4号、法政大学経営学会、1991年1月
- 「チェーン組織の再評価」『RIRI 流通産業』1991年6月号、流通産業研究所
- 「流通システムにおける延期-投機概念の拡張」『経営志林』第29巻第1号、法政大学経営学会、1992年4月
- 「コンビニエンス・ストア・システム論（上）」『経営志林』第29巻第2号、法政大学経営学会、1992年7月
- 「流通系列化の展望」『中小企業金融公庫月報』1992年11月号、中小企業金融公庫

- 「コンビニエンス・ストア・システム論（下）」『経営志林』第29巻第4号、法政大学経営学会、1993年1月
- 「小売店頭主義と新たな分業関係」『RIRI 流通産業』1993年3月号、流通産業研究所
- 「一括受注生産・流通システム論」『グノーシス』Vol.2、法政大学産業情報センター、1993年3月
- 「品揃え位置の投機化について」『季刊マーケティングジャーナル』第43号、日本マーケティング協会、1993年6月
- 「コンビニエンス・ストアの戦略比較」『経営志林』第30巻第2号、法政大学経営学会、1993年7月
- 「協働的マーチャンダイジングと取引構造（上）」『経営志林』第30巻第3号、法政大学経営学会、1993年10月
- 「ボランティア・チェーン活動のジレンマ」『月刊ボランティア』93年12月号、ボランティア・コンサルタントセンター
- 「協働的マーチャンダイジングと取引構造（下）」『経営志林』第30巻第4号、法政大学経営学会、1994年1月
- 「コンビニエンス・ストアにおける取引の多次元化と同盟関係の樹立」『グノーシス』Vol.3、法政大学産業情報センター、1994年3月
- 「『取引』から『提携へ』」『RIRI 流通産業』1994年5月号、流通産業研究所
- 「21世紀百貨店ビジョン」『JSDA ジャーナル』1994年12月号、日本百貨店協会
- 「第2次流通革命と小売業の対応」『公開経営』1995年3月号、公開経営指導協会
- 「価格破壊：学習する商業者」『中小公庫月報』1995年6月号、中小企業金融公庫
- 「流通情報化で何かどう変わるのか」『調査月報』1995年7月号、国民金融公庫
- 「ニッポンの価格」『RIRI 流通産業』1995年8月号、流通産業研究所
- 「製販統合の焦点：情報の在庫調整メカニズム」『経営志林』第32巻第4号、法政大学経営学会、1996年1月
- 「日本の流通・取引・慣行は変わったのか」『公正取引』1996年3月号、公正取引協会
- 「PB戦略の枠組と展開」『グノーシス』Vol.5、1996年3月、法政大学産業情報センター
- “The Convenience Store System – Made in Japan,” *The European Retail Digest*, Winter 1966 / 1997, Templeton College, Oxford, 1997.
- “New Large Store Law in Japan,” *The European Retail Digest*, Summer 1988, Templeton College, Oxford, 1998.
- 「流通・マーケティング研究の境界を超えて」『RIRI 流通産業』1998年4月号、流通産業研究所
- 「食品小売流通イノベーションの方向」『食流機構レポート』Vol.3 No.2、食品流通構造改善促進機構、1999年1月
- 「英国の小売り流通イノベーション・序」『経営志林』第36巻第1号、法政大学経営学会、1999年4月
- 「これからの流通はどうなるのか」『Tri – View』Vol.13 No.5、東急総合研究所、1999年5月
- 「小売りサプライ・チェーンの形成過程」『経営志林』第36巻第2号、法政大学経営学会、1999年7月
- 「物流、ロジスティックス、そしてSCM」『生活起点』No.15、セブン総合研究所、1999年8月
- 「英国プライベート・ブランドの発展過程（上）」『経営志林』第36巻第3号、法政大学経営学会、1999年10月
- 「英国プライベート・ブランドの発展過程（下）」『経営志林』第36巻第4号、法政大学経営学会、2000年1月

- "The Internationalization Process of Japan's Retail Market," 『グノーシス』 Vol.9、
法政大学産業情報センター、2000年3月
- 「チェーンストアの世紀は終わったのか」 『一橋ビジネスレビュー』 49巻2号、
一橋大学イノベーション研究センター、2001年9月
- 「新世紀の流通産業」(連載) 『生活起点』 2001年4月～2004年3月隔月号、セゾン総合研究所
- 「小売国際化のプロセスについて」 『経営志林』 第38巻第4号、法政大学経営学会、2002年1月
- 「小売外資の適応化について」 『グノーシス』 Vol.11、法政大学産業情報センター、2002年3月
- 「小売国際化とグローバルリテイラーの真価」 『季刊イズミヤ総研』 Vol.52、イズミヤ総研、
2002年10月
- “The Localization Process of Carrefour in Taiwan,” (with Su-Lin Chung) 『経営志林』 第39巻第3号、
法政大学経営学会、2002年10月
- “The Internationalization Process of Tesco in Asia,” 『経営志林』 第39巻第4号、法政大学経営学会、
2003年1月
- 「東アジアにおける小売国際化の動向について」 『グノーシス』 Vol.12、法政大学産業情報センター、
2003年3月
- 「グローバル化と日本の小売業」 『JSDA Journal』 No.1547、日本百貨店協会、2003年3月
- 「グローバル化と流通の変化」 『生活起点』 No.58、セゾン総合研究所、2003年3月
- 「チェーンストアの発展と商人たち(上)」 『経営志林』 第40巻第3号、法政大学経営学会、
2003年10月
- 「チェーンストアの発展と商人たち(下)」 『経営志林』 第40巻第4号、法政大学経営学会、
2004年1月
- 「食品流通システム・イノベーションの展開」 『生活協同組合研究』 通巻338号、生活総合研究所、
2004年3月
- 「事例研究：イオンのアジア戦略」 『経営志林』 第41巻第3号、法政大学経営学会、2004年10月
- 「イトーヨーカ堂の中国現地化プロセス」 『経営志林』 第41巻第4号、法政大学経営学会、
2005年1月
- 「華僑系資本の中国小売市場への参入動向」(鍾淑玲氏と) 『イノベーション・マネジメント』 No.2、
法政大学イノベーション・マネジメント研究センター、2005年3月
- 「ブランディング・イン・チャイナ⑥ 経済の“暗黒大陸”の夜明け」 『一橋ビジネスレビュー』
53巻1号、一橋大学イノベーション研究センター、2005年6月
- 「韓国総合量販店市場と先発者優位の原則」 『経営志林』 第42巻第2号、法政大学経営学会、
2005年7月
- 「知識ベースの小売国際化論に向けて」 『経営志林』 第43巻第1号、法政大学経営学会、
2006年4月
- 「ウォルマート西友の知識移転プロセス」 『経営志林』 第43巻第2号、法政大学経営学会、
2006年7月
- 「視点一国際流通観の確立を」 『流通情報』 No.451、流通経済研究所、2007年1月
- 「世界水準を目指す我が国小売業の課題」 『流通情報』 No.459、流通経済研究所、2007年9月
- 「アジア小売市場と日本流通企業の国際化」 『流通情報』 No.470、流通経済研究所、2008年8月
- 「中国における卸売業の展開可能性一総合商社の取り組みから一」 『経営志林』 第45巻第3号、
法政大学経営学会、2008年10月
- "The Process of International Business Model Transfer in the Seven-Eleven Group: US-Japan-China,"
(with Malobi Kar) *Asia Pacific Business Review*, Routledge, Vol.15 No.1, 2009.

- 「イオンの中国シフトを提起する」『イノベーション・マネジメント』No.6、法政大学イノベーション・マネジメント研究センター、2009年3月
- 「事例研究：ニトリの急成長・高収益を生み出すバリューチェーン構築」『経営志林』第46巻第3号、法政大学経営学会、2009年10月
- 「チェーンストア産業構築における渥美俊一の貢献と残された課題」『販売革新』2010年9月号、商業界
- 「事例研究：イズミの地域密着型経営」『経営志林』第47巻第3号、法政大学経営学会、2010年10月
- 「事例研究：コメリの独自業態の開発と展開」『経営志林』第47巻第4号、法政大学経営学会、2011年1月
- 「小売国際化プロセスにおける新規業態開発—湖南平和堂の場合—」『イノベーション・マネジメント』No.8、法政大学イノベーション・マネジメント研究センター、2011年3月
- 「PB製造受託事業論に向けて—食品メーカーの事例から—」『経営志林』第49巻第2号、法政大学経営学会、2012年7月
- 「NBとPB—2つのブランドの歴史素描」『経営志林』第50巻第1号、法政大学経営学会、2013年4月
- 「プライベート・ブランド戦略の基本論点」『経営志林』第50巻第3号、法政大学経営学会、2013年10月
- 「小売事業モデルの革新論—分析枠組の再検討—」『マーケティングジャーナル』第132号、日本マーケティング協会、2014年3月
- 「カテゴリー革新型デュアル・ブランド戦力の展開」『イノベーション・マネジメント』No.11、法政大学イノベーション・マネジメント研究センター、2014年3月
- 「商いの精神と『仕組み』革新（1）：商いの精神」
『経営志林』第51巻第3号、法政大学経営学会、2014年10月
- 「商いの精神と『仕組み』革新（2）：企業文化の機能・逆機能—ウォルマートとIBM—」
『経営志林』第51巻第3号、法政大学経営学会、2014年10月
- 「商いの精神と『仕組み』革新（3）：製造小売業モデル—イケアとユニクロ—」
『経営志林』第52巻第3号、法政大学経営学会、2015年10月
- 「お客とともに、『経験価値』を共創する」『食品商業』2016年1月号、商業界

書評

- 柳孝一『流通産業革命の構図』『週刊東洋経済』1993年4月号、東洋経済新報社
- 宮澤健一編『価格革命と流通革新』『RIRI 流通産業』1995年11月号、流通産業研究所
- Joanne Lamaey, Retailing in East Asia, *The European Retail Digest*, Autumn 1997, Templeton College, Oxford, 1997.
- 小川進『イノベーションの発生原理—メーカー主導の開発体制を超えて』『季刊マーケティングジャーナル』第80号、日本マーケティング協会、2001年3月
- 黄燐『新興市場論』『季刊マーケティングジャーナル』第93号、日本マーケティング協会、2004年6月
- 佐々木聡「地域卸売業ダイカの展開—ナショナル・ホールセラーへの歴史的所産—」
『明治大学社会科学研究所紀要』第54巻第1号、明治大学社会科学研究所、2015年10月

対談・座談会記録

- 「ディスカウントストアの将来展望」(小山周三氏らと)『RIRI 流通産業』1992年6月号、流通産業研究所
- 「日本チェーンストア協会会長 鈴木敏文イトーヨーカ堂社長と語る」『はーと&とーく』1994年7月号、日本チェーンストア協会
- 「日本のチェーンストアと流通革命(渥美俊一氏と)」『生活起点』No.46、セブン総合研究所、2002年3月号
- 『チェーンストア35年の総括と展望』(渥美俊一、倉本初夫両氏と)、日本チェーンストア協会小冊子、2003年2月
- 「グローバルな視点で“買い手市場”をリードする」(鈴木敏文氏と)鈴木敏文著『なぜ買わないのか なぜ買うのか』講談社、2005年3月
- 「日本チェーンストア経営は世界水準に達するか①」(ユニクロ柳井正氏と)、『販売革新』2007年7月号、商業界
- 「日本チェーンストア経営は世界水準に達するか②」(しまむら藤原秀次郎氏と)、『販売革新』2007年8月号、商業界
- 「日本チェーンストア経営は世界水準に達するか③」(セブン-イレブン北京牛島章氏と)、『販売革新』2007年9月号、商業界
- 「日本チェーンストア経営は世界水準に達するか④、⑤」(華糖ヨーカ堂麦倉弘氏、イオン(中国)田中秋人氏と)、『販売革新』2007年10月号、商業界
- 「流通革命40年の軌跡」(岡田卓也、伊藤雅俊、西川俊男、清水信次各氏と)、「21世紀の流通イノベーションの方向」(岡田元也、似鳥昭雄、青井浩、川野幸夫、岩崎高治各氏と)司会、『日本チェーンストア協会設立40周年記念特別シンポジウム座談会記録』、日本チェーンストア協会、2007年12月
- 「日本チェーンストア経営は世界水準に達するか⑥」(良品計画松井忠三氏と)、『販売革新』2007年12月号、商業界
- 「日本チェーンストア経営は世界水準に達するか⑦」(ファミリーマート上田準二氏と)、『販売革新』2008年1月号、商業界
- 「日本チェーンストア経営は世界水準に達するか⑧」(ハニーズ江尻義久氏と)、『販売革新』2008年2月号、商業界
- 「日本チェーンストア経営は世界水準に達するか⑨」(経済産業省浜辺哲也氏と)、『販売革新』2008年3月号、商業界
- 「日本チェーンストア経営は世界水準に適するか⑩」(イオンモール鯛洋三氏と)、『販売革新』2008年4月号、商業界
- 「日本小売業協会設立30周年記念座談会—流通新時代への挑戦」(丸井青井浩氏らと)『Retail Shop』vol.91、日本小売業協会、2008年10月
- 「日本の労働運動における流通の役割と責任」(落合清四・藤吉大輔両氏と)、『ダイエーユニオン50年史』ダイエーユニオン、2012年10月
- 「いま求められるサステナビリティ流通経営」(清水正博氏と)『季刊イズミヤ総研』Vol.93、イズミヤ総研、2013年1月

インタビュー記録

- 「21世紀小売業への提言」『チェーンストアエイジ』1992年1月1日号、ダイヤモンド・フリードマン社
- 「製造業もコンビニに学べ」『日経ロジステック』1994年12月10日号、日経BP社
- 「日本型CVSと流通イノベーション」『食品商業別冊』商業界、1995年10月
- 「著者に聞く・小売イノベーションの位相」セブン総合研究所『生活起点』No. 8、1999年1月
- 「この1冊『アジア発グローバル小売競争』」『チェーンストアエイジ』2001年3月15日号、ダイヤモンド・フリードマン社
- 「オピニオン：ウォルマートの日本進出で日本の流通はどうなる」『NKC Rader』（日清経営技術センター会報）2002年9月号、日清経営技術センター
- 「新春特別セミナー：チェーンストアのイノベーションってそういうことだったんだ会議」『販売革新』2003年1月号、商業界
- 「日本型流通産業の脈動を診断する」『マーケティングレビュー』2005年秋号、明治乳業
- 「最高峰論客が分析するイオンの底カークグループにおける経営イノベーションの本質をみる」『販売革新』2006年4月号、商業界
- 「アメリカ&アジア“世界プレーヤー”の真実—中国特化、カルフルー“アジアの高等戦略”」『販売革新』2006年6月号、商業界
- 「国際競争カークグローバル小売競争に日本企業は勝利できるか」『販売革新』2007年1月号、商業界
- 「日本小売・サービス業のアジアシフト」『みずほ海外ニュース』2008年6月号、みずほ銀行
- 「提言特集・新『製配販』モデルつくれ」『販売革新』2008年11月号、商業界
- 「海外市場の先覚」『イオン スタディ』2009年1月臨時増刊、商業界
- 「企業の強みを活かした『発展的国際化』を」イオン『AEON MAGAZINE』2009年3月号
- 「『ユニー・伊藤忠』3%資本提携の意味」『販売革新』2009年12月号、商業界
- 「商社の事業構想力」『販売革新』2010年2月号、商業界
- 「どうなる？ 小売業のアジア戦略」『食品商業』2014年1月号、商業界
- 「対アマゾン セブンはリアル店舗をいかせるか」『月刊コンビニ』2014年12月号、商業界
- 「『セブンプレミアム』の革新性を読み解く」『月刊コンビニ』2015年3月号、商業界
- 「『デュアル・ブランド』時代のPB進化論」『月刊マーチャングデザイン』2015年11月号、ニュー・フォーマット研究所
- 「個店経営はチェーンストアの否定ではなくその進歩形」『販売革新』2015年11月号、商業界
- 「商品開発で得られる効果が技術提供と積極投資を引き出す」『月刊コンビニ』2016年2月号、商業界

辞典（語句説明）

- 「延期—投機の原理」、「カテゴリー・キラー」、「製販同盟」、「見込生産」、「パワーセンター」、荒川監修『最新商業事典』同文館、1995年11月
- 「延期—投機の原理」ほか11語、出牛正芳編『基本マーケティング用語辞典〔新版〕』白桃書房、2004年11月

その他（新聞原稿等）

- 「大店法の政治経済学」（「やさしい経済学」）『日本経済新聞』1990年7月6日～12日付
- 「組織小売業の発展」（「流通現代史」）『日経流通新聞』1992年7月28日付—9月1日付
- 「流通革新、主役はコンビニ」日本経済新聞社『日経流通新聞』1994年11月8日付

- 「価格破壊継続、流通革新で」（「経済教室」）『日本経済新聞』1994年11月11日付
- 「流通論壇・欧州小売企業の挑戦⑤⑥」日本経済新聞社『日経流通新聞』1998年10月27日、11月3日付
- 「スエズ運河の向こうで学んだことー『小売国際化プロセス』を書き終えて」有斐閣『書齋の窓』、2007年6月
- 『日本の流通は卸抜きでは語れない』その理由 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター『山岸十郎オーラルヒストリー』矢作敏行・浦上卓也・安土昌一郎編 ワーキングペーパーシリーズ No.128、2012年7月
- 「日本のPB開発に大変革」（「経済教室」）『日本経済新聞』2015年1月12日付

学会報告

- 「マーケティング・システムにおける延期・投機概念の拡張」日本商業学会関東部会、専修大学、1992年10月
- 「生・販統合」組織学会全国大会、法政大学、1995年10月
- “The Internationalization Process of Japan’s Retail Market,” The Asian Pacific Retail Conference at Hosei University, Tokyo, March 2000.
- “Some Issues in Japan’s Market-Opening Process,” The Asian Pacific Retail Conference at Sookmyung Women’s University, Seoul, May 2001.
- “The Concept of Creative Adaptation in Retail Internationalization,” The Japan and Korea Retail Conference at Yonsei University, Seoul, March 2002.
- 「小売国際化プロセスをどうとらえるのか」日本商業学会関東部会、青山学院大学、2002年9月
- “The Localization Process of Carrefour in Taiwan,” (with Su-Lin Chung) The Asian Pacific Retail Conference at The Chinese Academy of Social Science, Beijing, November 2002.
- “The Internationalization Process of Tesco in Asia,” The Asian Pacific Retail Conference at The Chinese Academy of Social Science, Beijing, November 2002.
- 「日本のチェーンストア100年」日本商業学会ワークショップ、中京大学、2003年5月
- 「流通問題へのアプローチと研究課題について」日本商業学会全国大会統一論題、慶応義塾大学、2004年5月
- 「もう一度、小売形態発展論」日本商業学会関西部会、立命館大学、2007年12月
- 『『流通革命』の回顧と展望』経営史学会全国大会統一論題、立教大学、2008年10月
- “Foreign Retailers’ Entry into China and its Impact on the Market,” (with Su-Lin Chung) The Asian Pacific Retail Conference at Hong Kong Polytechnic University, Hong Kong, August 2009.
- “The Impact of Retail Change on Consumer Welfare: Japan’s Experience,” The Asian Pacific Retail Conference at University of Malaya, Kuala Lumpur, September 2011.
- 「小売業とイノベーション」日本商業学会全国大会統一論題、立命館大学、2013年5月